

令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画

I 事業計画概要

令和3年6月1日現在の福島県内65歳以上の高齢者人口は582,729人で、高齢化率は32.6%と全国平均を約4ポイント上回り、3人に1人が65歳以上の高齢者となり、超高齢社会を迎えています。今後さらなる人口減少と75歳以上の高齢者人口の増加により高齢化率の上昇は続いていくものと推察されます。

それに伴い、本県の高齢者に占める要介護及び要支援認定者数も年々増加していることから、介護予防、認知症対策は今後ますます重要となってきます。

また、家族構成の変容により核家族化が進み、高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯とともに65歳以上の世帯も今後増加が予想され、特に単独世帯の多くは75歳以上の後期高齢者が占めており、この方々が健康を維持し、住み慣れた地域で元気に生活を続けられるためには老人クラブが積極的に声をかけ、活動に誘うことが鍵となります。

老人クラブの主体的な社会参加と健康、生きがいづくりは、地域の誰一人取り残さない貢献活動とも言えます。

本年は、福島県が3月に改定した「福島県保健医療福祉復興ビジョン」に沿って「ふれあいニュースポーツ交流大会」、「高齢者の健康料理教室」、「ふれあいコミュニティづくり事業」を実施し、運動・食事・社会参加を通じた健康づくりの推進のため県内全域を対象に事業展開を図っていくとともに、さらには前年度に引き続き「被災地域シニア活動支援事業」を実施し、東日本大震災で失った地域のコミュニティ再生と老人クラブ活性化を積極的に推進してまいります。

現在、新型コロナウイルスの完全終息は見通せない状況にある中、暫時、老人クラブ活動は新型コロナウイルスと共に生きることを前提に、国や市町村または利用する施設が定める新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを遵守し、活動することが基本となります。コロナウイルス感染予防に努め、会員一人ひとりがコロナウイルスを「正しく恐れる・賢く恐れる」を前提に前向きに捉え、新しい生活様式に沿った活動を推進して「活動するリスク」と「活動しないリスク」の兼ね合いを図りながら、今後しばらくの間コロナと共生し、「どうすればできる」と「今何ができるか」をみんなで知恵を出しながら考えて行動に移すことが重要です。

高齢化、長寿化が進み、「人生100年時代」と言われる時代において、地域の高齢者が老人クラブ活動に参加し、地域の担い手として活躍されることが求められております。

そのため、これまでも増して市町村老人クラブ連合会と県老人クラブ連合会が緊密な連携のもと、老人クラブの持つ特性や強みを生かし、健康づくりを活動の中心に据え、楽しく明るい雰囲気の中で笑顔と笑い声の絶えないクラブづくりの推進を図り、老人クラブ活動を通して一人でも多くの元気高齢者を輩出していくことを目指してまいります。

II 事業体系図

〈公益1〉

I 高齢者が有する知識経験を生かし、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

- 1 高齢者ふれあい支え合い事業
- 2 多世代による子育て応援事業
- 3 すこやか福島ねんりんピック事業
- 4 全国健康福祉祭選手団派遣事業
- 5 福島県シニアゴルフ大会事業
- 6 高齢者健康維持増進事業
- 7 ニュースポーツで健康づくり事業
- 8 福島県高齢者芸能発表大会事業

〈公益2〉

II 各市町村老連及び地域高齢者活動支援と情報及び文化交流の促進に関する事業

- 1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業
- 2 広報活動及び資料作成、調査研究事業
- 3 地域高齢者啓発活動事業
- 4 表彰及び顕彰等に関する事業

〈収益〉

III 高齢者の傷害保険事業

- 1 熟年生活安心保険の加入促進事業

〈法人〉

IV 後継人材育成と法人及び組織の運営基盤の強化

- 1 市町村老連若手委員会活性化事業
- 2 地方郡市町村老人クラブ連合会長・事務局長合同会議事業
- 3 女性部会及び女性活動育成支援事業
- 4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業
- 5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織基盤の強化

Ⅲ 具体的事業計画

【公益1】

1 高齢者ふれあい支え合い事業

老人クラブが主体となって行政及び関係機関団体と連携を図り、高齢者が気軽に足を運び、楽しく過ごしてもらえるような居場所「ふれあいサロン」をつくることにより、生きがいを持てる環境をつくっていく。

また、復興公営住宅に移転した高齢者に対しても、ふれあいサロンを拠点として訪問する等の活動を行い、サロンに参加することにより地域住民と復興公営住宅等入居者との交流を深める。

実施予定市町村（6町村）

金山町、会津美里町、西郷村、棚倉町、古殿町、飯舘村

(1) 事業説明会の開催

期 日 5月11日（水）

会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海

(2) 集いの場の設置、交流活動の実施

2 多世代による子育て応援事業

老人クラブと地域の子育てサークル等が連携し、社会全体で子育てを支援する環境づくりのため地域に寺子屋を設置し、知識と経験のある高齢者世代と、次世代を担う子どもとその親が互いに交流を図り、子育てを応援する機運を醸成することに寄与する。

また、高齢者が地域のさまざまな場面で活躍できる人材の育成を図る。

(1) 地域の寺子屋推進事業

実施予定市町村（6市町）

いわき市、喜多方市、相馬市、田村市、只見町、矢吹町

3 すこやか福島ねんりんピック事業

いきいきとした新たな高齢者観を確立し、明るく活力ある長寿社会の実現を図るため、高齢者がスポーツ競技を通じて積極的に健康の保持、増進と生きがいの高揚を図り、相互交流並びに「全国健康福祉祭」参加選手発掘の機会を目的に第30回すこやか福島ねんりんピックを開催する。

期 日 5月19日（木）

会 場 郡山市 宝来屋 郡山総合体育館 外

第31回すこやか福島ねんりんピック参加競技団体代表者会議の開催

すこやか福島ねんりんピックに参加希望の各種団体に対する事業説明会を開催し、本事業に対する理解を得る。

期 日：令和5年1月中旬

場 所：福島市

4 全国健康福祉祭選手団派遣事業

第34回全国健康福祉祭 神奈川、横浜、川崎、相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）に対し、福島県代表選手を派遣する。派遣する選手は、すこやか福島ねんりんピック競技結果を参考とする。

期 日 11月12日（土）～11月15日（火）

会 場 神奈川県内各地

第34回全国健康福祉祭神奈川、横浜、川崎、相模原大会派遣選手代表者会議及び結団式の開催

代表者会議 期 日 6月7日（火）

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

結団式 期 日 10月上旬

会 場 福島市（調整中）

5 福島県シニアゴルフ大会事業

高齢者の趣味サークル活動として、市町村老連組織内にゴルフクラブの発足など広範囲の年齢層に理解される活動も活発化されている。60歳以上の誰でも参加できる第22回福島県シニアゴルフ大会を開催する。

本大会の成績を参考に、全国健康福祉祭神奈川、横浜、川崎、相模原大会に競技選手を派遣する。

期 日 5月26日（木）

会 場 大玉村 大玉カントリークラブ

6 高齢者健康維持増進事業

(1) 県内に配備されたニュースポーツ用具を活用し、高齢者の閉じこもり予防のため地域支え合い事業を展開する。また市町村老連等が行う自らの健康づくりと体力保持、寝たきり予防のための体力測定、健康ウォーキング、各種スポーツ活動等を指導推進する。

(2) 高齢者の食応援事業

高齢者の健康維持増進のために必要とされている食の知識や技術を身につけ、元気高齢者が地域や家庭で広く活躍する契機とするため県内6地区で「高齢者の健康料理教室」を実施する。

実施予定市町村（6カ所）

二本松市、須賀川市、猪苗代町、会津坂下町、泉崎村、檜葉町

二本松市 期 日 7月下旬

会 場 二本松市 安達公民館

須賀川市 期 日 8月上旬

会 場 須賀川市 市民交流館「t e t t e（テッテ）」

泉崎村 期 日 10月28日（金）

会 場 泉崎村保健福祉総合センター

猪苗代町	期 日	8月下旬
	会 場	猪苗代町 体験交流館「学びいな」
会津坂下町	期 日	8月31日(水)
	会 場	会津坂下町 中央公民館
檜葉町	期 日	9月中旬
	会 場	檜葉町 コミュニティセンター

※ 開催期日は、調整中

7 ニュースポーツで健康づくり事業

高齢者自身が積極的に健康づくりを実践し、健康維持と介護予防推進に貢献するとともに、他地域の仲間との交流を深め、楽しい高齢社会実現をめざし高齢者の社会参加の促進を図るためニュースポーツ交流大会を行う。

監督会議

期 日：6月10日(金)

会 場：郡山市 西部第二体育館

交流大会

県北地区	期 日	9月6日(火)
	会 場	本宮市白沢体育館
県中地区	期 日	9月28日(水)
	会 場	石川町総合体育館
県南地区	期 日	8月5日(金)
	会 場	白河市中央体育館
会津地区	期 日	7月28日(木)
	会 場	西会津町さゆり体育館
南会津地区	期 日	7月21日(木)
	会 場	南会津町田島体育館
浜通り地区	期 日	9月20日(火)
	会 場	南相馬市スポーツセンター

ふれあい交流チャンピオン大会

期 日：10月25日(火)

会 場：郡山市 西部第二体育館

8 福島県高齢者芸能発表大会事業

地域高齢者の趣味活動を通じた舞踊、民謡、コーラス、ダンス等日頃の活動の成果を発表する第26回福島県高齢者芸能発表大会を開催する。

期 日 10月18日(火)

会 場 福島市 とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)

【公益 2】

1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業

(1) 被災地域シニア活動支援事業

東日本大震災の被災地に帰還した高齢者及び帰還予定高齢者の社会参加活動と健康づくり活動の促進、長期に及ぶ避難生活により崩壊した地域コミュニティの再生のためシニア活動支援員を派遣し、各種活動の運営協力を担いながら被災地域の復興の促進と活性化を図る。

① 事業説明会の開催

② 地域シニア活動支援バンクの設置、「シニア活動お助け隊」の登録・運営

③ 「シニア活動お助け隊」隊員学習会「ふたばシニアカレッジ」の開催

④ 高齢者の健康測定会「シニアいきいき健康塾」の開催

(2) 市町村老連が実施する各種研修会等へ県老連職員が出向き、老人クラブ活動活性化及び会員増強等の活動を積極的に展開する。

2 広報活動及び資料作成・調査研究事業

活動を推進するうえで相互の活動状況や地域の情報交換は重要であり、連絡提携を行うための広報紙を発行する。また、福島県老連のホームページに単位クラブの活動や各市町村老連及び県老連の活動等を紹介する。

(1) 広報紙「元輝新報」の発行

① 市町村老連に通信員を配置し、元輝新報を月1回発行する。

② 元輝新報通信員連絡会議の開催

期 日 9月7日(水)

会 場 郡山市 労働福祉会館

(2) 県老連ホームページ「福島県高齢者便利帳」の活用

福島県老連が開設するホームページに老人クラブ活動を紹介し、高齢者活動の理解を得る。

(3) クラブ活動紹介及び会員加入促進等各種パンフレット等の作成

各種活動を展開するための資料等を作成し、活動の活性化を図る。

3 地域高齢者啓発活動事業

小地域を活動の基盤とする単位クラブが、地域高齢者と連携を図り住みよい地域づくりや、レクリエーション活動等を推進するための環境づくりを支援する。

(1) 高齢者の事故(交通・火災・詐欺被害等)防止運動の推進

交通事故や火災などの事故や、振り込め詐欺などの犯罪に遭わない活動を推進する。

(2) 高齢者と多世代との交流事業の推進

高齢者が多世代と交流を図りながら、地域の文化伝承活動等を推進する。

(3) 「花のあるまち、ゴミのないまち」社会奉仕活動の推進

公共施設の清掃や道路沿いの花壇作りなど環境美化活動を推進する。また、9月20日を中心として全県一斉社会奉仕活動を推進する。

(4) 仲間づくり地域ふれあい活動事業の推進

レクリエーション活動等ふれあい活動を推進する。

4 表彰及び顕彰等に関する事業

各市町村老連が実施する高齢者作品展、スポーツ大会及び県老連が実施する金婚事業等に対し会長表彰を行う。

(1) 各市町村老人クラブ連合会主催高齢者（シルバー）作品展表彰事業

各市町村で実施する作品展等の文化事業に県老連会長賞を贈る。

(2) 各市町村老人クラブ連合会主催スポーツ大会表彰事業

各市町村で実施する各種スポーツ大会等に県老連会長賞を贈る。

(3) 金婚夫婦表彰事業

結婚50周年の金婚夫婦(昭和47年成婚)に対し賞状及び記念品を贈る。

【収 益】

1 熟年生活安心保険の加入促進事業

いつでもどこでも適用する24時間補償の「熟年生活安心保険」の浸透と、加入促進を全県的に推進する。

【法 人】

1 市町村老連若手委員会活性化事業

各市町村老連に設置した若手委員会に対し支援と指導等を行う。また、若手委員を対象とした意見情報交換交流会を開催し組織活動の拡充を図る。

期 日 12月上旬

会 場 郡山市 安積総合学習センター

2 地方郡市町村老人クラブ連合会長・事務局長合同会議事業

組織活動強化と新年度事業等について協議のため、各市町村連合会長・事務局長合同会議及びブロック別市町村老人クラブ連合会長・女性部長・事務局長連絡会議を開催する。

(1) 地方郡市町村老人クラブ連合会長・事務局長合同会議

期 日 令和5年2月8日（水）～9日（木）

会 場 郡山市 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

(2) ブロック別市町村老人クラブ連合会長・女性部長・事務局長連絡会議

県北ブロック

期 日 4月19日（火）

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

県南ブロック

期 日 4月21日（木）

会 場 郡山市 安積総合学習センター

会津ブロック

期 日 4月18日（月）

会 場 会津若松市 河東公民館

浜通りブロック

期 日 4月20日(水)

会 場 浪江町 地域スポーツセンター 会議室

3 女性部会及び女性活動育成支援事業

(1) 女性部代表者会議の開催

期 日 5月23日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

(2) 市町村老連女性活動の支援と育成

(3) 市町村老人クラブ連合会女性リーダー研修会の開催

期 日 7月7日(木)～8日(金)

会 場 郡山市 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業

(1) 全国老人クラブ大会

全老連創立60周年記念第51回全国老人クラブ大会に本県から参加者を募集し派遣する。

期 日 11月8日(火)

会 場 東京都 「国技館」

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

東北ブロック老人クラブリーダー研修会に本県から参加者を募集し派遣する。

期 日 7月14日(木)～15日(金)

会 場 青森県野辺地町 まかど観光ホテル

(3) 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議

北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議に老人クラブ活動の情報交換及び組織強化等について協議のため会長、事務局長を派遣する。

期 日 4月14日(木)～15日(金)

会 場 宮城県仙台市 ホテルニュー水戸屋

(4) 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議

北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議に老人クラブ活動の情報交換及び組織強化等について協議、研修のため活動推進員を派遣する。

期 日 9月21日(水)～22日(木)

会 場 岩手県

5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

(1) 会員増強推進事業

老人クラブ会員減少に歯止めをかけることは喫緊の課題であり、全県を挙げて取り組まなければならない。そのため、県老連はもとより各市町村老連及び各単位クラブが一体となり、解散クラブの防止と1単位クラブ1名の会員増強と会員未加入のクラブを解消することを目標に掲げ、強力に推進する。

(2) 老人クラブ組織強化推進事業

老人クラブは高齢者自らの健康と生きがいをづくり活動を行っており、その活動が地域の支え合いにつながることを再認識し、老人クラブ活動の活性化と組織の充実を図るため単位クラブ指導者及び活動別リーダーの養成を推進する。

(3) 1クラブ5名会員増強達成顕彰事業

会員減少が続いている中で、実質5名以上の増強を行い、組織強化に貢献した単位クラブに会長顕彰及び奨励金を贈る。また、令和4年度内に新たに結成した単位クラブに顕彰と奨励金を贈る。

(4) 会長副会長会議、理事会、評議員会、監事会及び部会、委員会等の開催

会長副会長会議

期 日 5月23日（月）

期 日 12月21日（水）

期 日 令和5年3月6日（月）

理事会

期 日 6月6日（月）

期 日 6月22日（水）

期 日 令和5年3月20日（月）

評議員会

期 日 6月21日（火）

期 日 令和5年3月20日（月）

監事会

期 日 5月31日（火）

特定資産管理運営委員会

期 日 令和5年3月13日（月）

(5) 市町村老連組織状況調査

市町村老連の組織状況調査を行い、相互交流の資料とする。

(6) 運営録、会計簿の作成事業

県内の全クラブが統一した活動計画と会計処理様式採用の運営録、会計簿を作成し活用する。

(7) 老人クラブ会員章（バッジ）の普及

老人クラブのシンボルマーク入りバッジ（会員章）を普及する。

(8) 福島県、社会福祉協議会、共同募金会等関係機関団体との連携